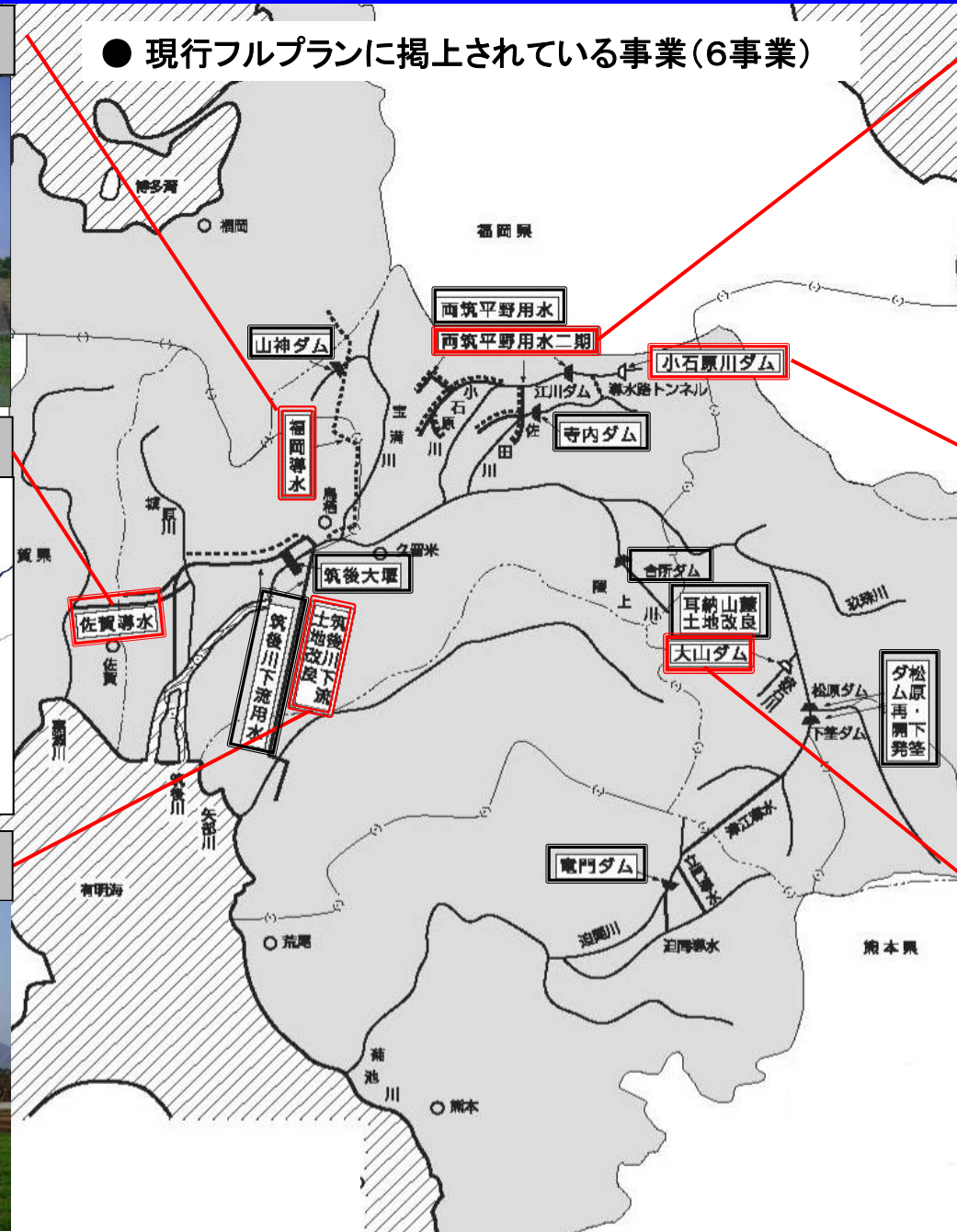


建設事業の進捗状況

- 1. 筑後川水系フルプラン関係施設の概要 1
- 2. 建設事業の進捗状況
 - ・ 福岡導水事業 2
 - ・ 大山ダム建設事業 3
 - ・ 筑後川下流土地改良事業 4
 - ・ 小石原川ダム建設事業 5
 - ・ 両筑平野用水二期事業 6

1. 筑後川水系フルプラン関係施設の概要

● 現行フルプランに掲げられている事業(6事業)



ふくおかどうすい
(1) 福岡導水事業



りょうちくへいやようすい
(6) 両筑平野用水二期事業



さかどうすい
(3) 佐賀導水事業 (平成20年度完成)



こいしわらがわ
(5) 小石原川ダム建設事業(検証対象)



ちくごがわりゅう
(4) 筑後川下流土地改良事業



おおやま
(2) 大山ダム建設事業



2. 建設事業の進捗状況(福岡導水事業)

○場所

【取水施設】福岡県久留米市^{たかの}高野

【調整池】福岡県筑紫野市^{ちくの}大字山口

【導水路】福岡県久留米市高野～大野城市^{うしくび}牛頸

○目的

・水道水の供給(福岡市及びその周辺地域:最大2.767m³/s)

○諸元

【調整池】有効貯水容量:約3,900千m³

【導水路】延長:約24.7km

○事業費 約782億円

○経緯

- ・昭和51年度 実施方針指示, 導水路工事着手
- ・昭和58年度 導水路工事完成, 福岡地区暫定通水開始
- ・平成3年度 調整池本体工事着手
- ・平成10年度 山口調整池完成

○進捗状況

平成23年度迄事業進捗率 98.7%(事業費ベース)

平成24年度完成見込み

○事業主体

(独)水資源機構



取水口



福岡導水揚水機場



山口調整池



2. 建設事業の進捗状況(大山ダム建設事業)

○場所 ひ た おおやま にしおおやま
大分県日田市大山町西大山地先

○目的
・洪水調節(赤石川及び筑後川の洪水防御)
・流水の正常な機能の維持
・水道用水の供給(福岡県:最大1.31m³/s)

○諸元
・重力式コンクリートダム 高さ 94m
・総貯水容量 1,960万m³

○事業費 約1,060億円

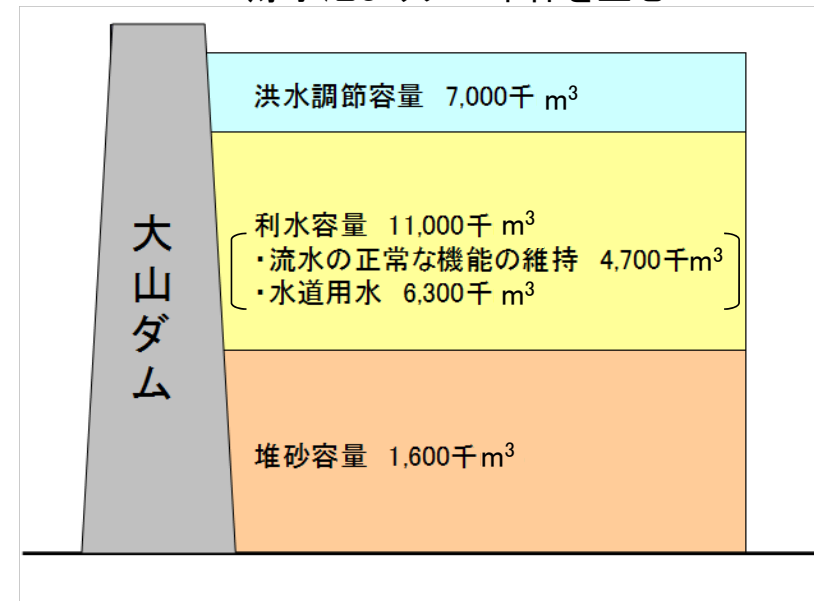
○経緯
・昭和58年度 実施計画調査開始
・昭和63年度 建設事業着手
・平成19年度 ダム本体工事着手

○進捗状況
平成23年度迄事業進捗率97.5%(事業費ベース)
平成24年度完成見込み

○事業主体
(独)水資源機構



貯水池よりダム本体を望む



2. 建設事業の進捗状況(筑後川下流土地改良事業)

○場所 筑後川下流 20市町(福岡県 7市1町、佐賀県 6市6町)

○目的 本事業は、水路等を建設し、クリークの統廃合整備を行うことにより、淡水取水の合理化を図るとともに、筑後川下流用水事業とあわせて、福岡県及び佐賀県の筑後川下流地区の農地に対して必要な農業用水の確保及び補給を行うものとする。

○主要工事計画 導水路工 L=27.8km、揚水機 1箇所
幹線水路工 L=208.2km、揚水機 2箇所 等

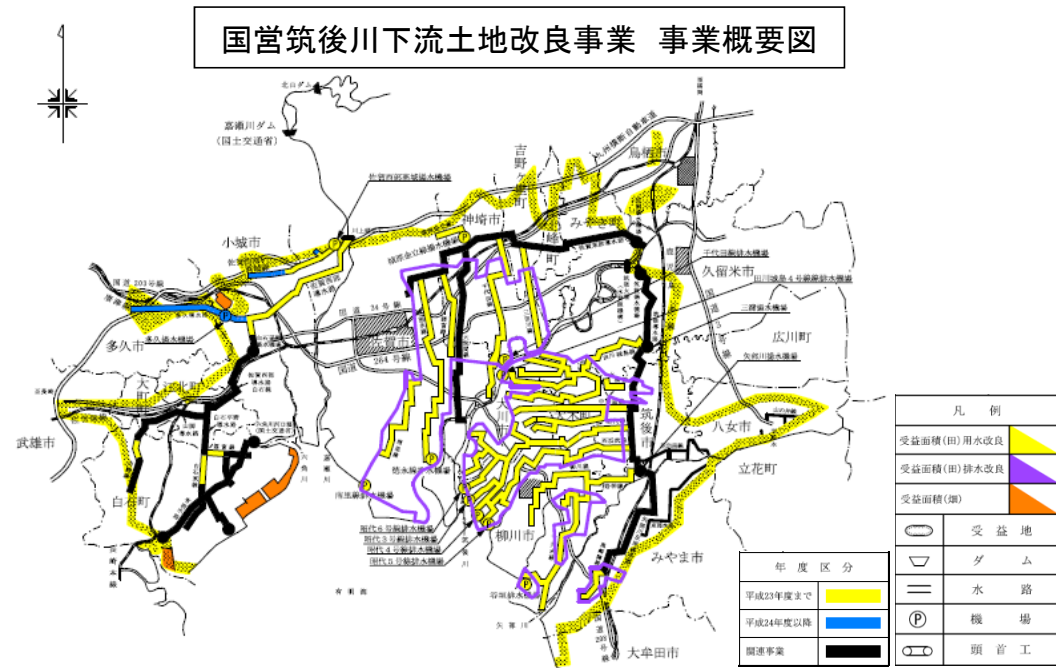
○事業費 約1,840億円

○事業の進捗状況

平成23年度迄事業進捗率94.6%(事業費ベース)
※筑後川水系からの取水にかかる事業分については完成

○事業主体

農林水産省



2. 建設事業の進捗状況(小石原川ダム建設事業)(検証対象)

○場所 あさくら えがわ
福岡県朝倉市大字江川地先

- 目的
- ・洪水調節(小石原川の洪水防御)
 - ・流水の正常な機能の維持
(異常渇水時の緊急水の補給含む)
 - ・水道用水の供給(福岡県:最大0.65m³/s)

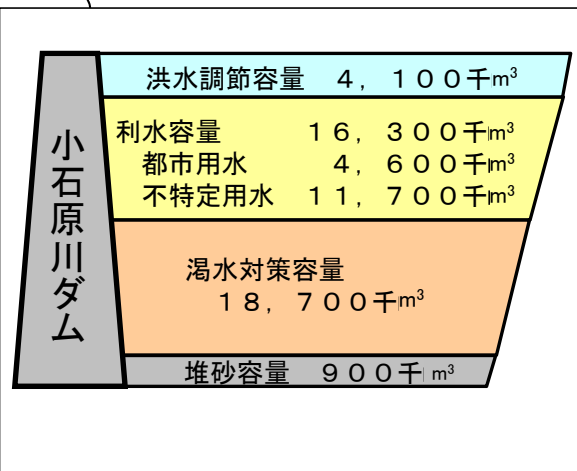
- 諸元
- ・水源施設 ロックフィルダム 高さ129m
総貯水容量4,000万m³
 - ・導水施設 導水トンネル 約5km

○事業費 約1,960億円

- 経緯
- ・平成15年度 環境影響評価書の公告・縦覧
 - ・平成17年度 事業実施計画の認可
 - ・平成19年度 集団移転地工事着手、補償基準妥結
 - ・平成20年度 付替国道に関する基本協定の締結

○進捗状況
平成23年度迄事業進捗率14.4%(事業費ベース)

○事業主体
(独)水資源機構



【ダム検証の経過】

○平成23年 3月18日 検討の場(第1回)開催

- ・検証対象ダム事業等の点検(事業費、工期)
- ・治水代替案の検討(26方策の説明及び適用性)
- ・利水参画継続の意思及び必要な開発量の確認結果

○平成23年12月15日 検討の場(第2回)開催

- ・検証対象ダム事業等の点検(堆砂計画)
- ・複数の治水対策案の立案及び概略評価による治水対策案の抽出
- ・利水参画者の必要量の算出確認
- ・複数の利水対策案の立案及び概略評価による利水対策案の抽出(案)
- ・概略評価による利水対策案の抽出(案)について、利水参画者等へ意見聴取

○平成24年 3月27日 検討の場(第3回)開催

- ・概略評価による利水対策案の抽出
- ・複数の流水の正常な機能の維持対策案の立案及び概略評価による対策案の抽出
- ・複数の異常渇水時の緊急水の補給対策案の立案及び概略評価による対策案の抽出

○平成24年 8月10日 検討の場(第4回)開催

- ・検証対象ダム事業等の点検(計画の前提となるデータ)
- ・パブリックコメントの結果
- ・治水対策案、利水対策案、流水の正常な機能の維持対策案、異常渇水時の緊急水の補給対策案を評価軸ごとに評価、及び治水対策案、利水対策案、流水の正常な機能の維持対策案、異常渇水時の緊急水の補給対策案の総合評価(案)について
- ・検証対象ダムの総合的な評価(案)について

○平成24年 9月14日 報告書(素案)に対する学識経験を有する者等からの意見を聴く場

○平成24年 9月22日~24日 報告書(素案)に対する関係住民からの意見を聴く場

2. 建設事業の進捗状況(両筑平野用水二期事業)

○場所

あさくら
福岡県朝倉市ほか1市2町

○目的

この事業は、両筑平野用水施設の改築を行うことにより、福岡県の農業用水、水道用水及び工業用水並びに佐賀県の水道用水の供給のための水路等の機能回復を図るものである。

○主要工事計画

- ・導水路改築：延長約4.2km (寺内導水路等)
- ・幹支線水路改築：延長約22km

- ・頭首工改築：2箇所(女男石頭首工、甘木橋頭首工)等

○事業費 約210億円

○進捗状況

平成23年度迄事業進捗率54.9%(事業費ベース)

○事業主体

(独)水資源機構

◇両筑平野用水平面図



ゲートを改築した女男石頭首工



改築した寺内導水路